

大阪損保革新懇ニュース

大阪損保革新懇事務局
大阪市中央区瓦町 1-7-1
エスプランサ瓦町ビル 4 階
06-6232-1095

パレスチナの近況報告と万博の中止を求めて

6月7日、ジャーナリストの西谷文和さんを招き学習講演会を開催し39名が参加しました。

私たちが主催した西谷さんの講演会は、2004年5月に米軍によって罪なき人々が殺された『イラクの現実』が初めてで、今回で6回目です。西谷さんは3月にイスラエルを訪問した際の最新の取材内容を映像で紹介しながら、イスラエルとパレスチナの問題について講演しました。また、アフガニスタンでの中村哲さんの功績や、ドローンの映像を使って万博の現状についても話されました。締めくくりに立憲野党と市民の共闘の推進をよびかけられました。

講演会終了後は西谷さんを交えての懇親会で活発な論議が飛び交い、大いに盛り上がりました。

【講演要旨】

ジャーナリスト 西谷文和さん



パレスチナの歴史

イスラエルにはこの3月に行ってきました。イスラエルの地図が出てくると必ず塗りつぶ

した部分が出てくる（地図参照）。

ヨルダン川西岸地区とガザ地区ですね。ここに今アラブ人が詰め込まれていて、それ以外のところにユダヤ人が住んでいる、と



いうことになっています。この辺りはユダヤ教とキリスト教の発祥の地です。文明は古いんですけども、国自体は新しいわけです。100年前まではこの辺りはみんなオスマン帝国でした。オスマン帝国が戦争に負けたので、勝ったイギリスとフランスが勝手に線を引いて分割していったわけです。

ここでイギリスが非常に悪い役割をします。パレスチナにはアラブ人がたくさん住んでいました。ここにアラブの国作っていいよと許可を与える。その一方で、世界中に散らばって住んでいたユダヤ人に、ここにイスラエルという国を作っていいよと言う。イスラエルの面積は大体四国ぐらいなんです。で、この狭い土地を巡ってアラブとユダ

ヤが76年間争いを続けているわけです。なので、今回のガザの問題は突然起こったわけでも何でもない。

イスラエルでも平和を求める40万人のデモ

イスラエルの中にあるエルサレムの様子から見ていきましょう。エルサレムというのは東と西に分けられていて、東にアラブ人が住んでいて西にユダヤ人が住んでいます。東は戦争状態です。イスラエル兵とアラブ人の小競り合いが続いている。一方、西へ来ると非常に豊かでスーパーもあってパブもある。そこで毎週金曜日にやっているデモがあります。そのデモの参加者は、日本で言えば、憲法9条を守れ！みたいな。そういう人たちなんです。ガザの人たちの命も大事だと。その平和なデモを、イスラエルのネタニヤフ首相が、警察を使って弾圧してるわけです。しかし、毎週金曜日にやっています。そういう平和主義者がユダヤ人の中にもいるってことです。

この日は40万人集まったんです。イスラエルの人口は日本の1/10以下ですから、40万人っていうのは日本では400万人が国会議事堂前に集まるという感じなんです。だから簡単に言えば、人民の力でネタニヤフを倒すか、ネタニヤフが警察を使って弾圧するか、今その大きな分かれ目にあるというわけです。（写真参照）



ガザでの死者は3万5千人に

ガザ近郊のコンサート会場に行きました。この時点でガザの人々は3万人死んでたんですけど、今3万5千人ですから2ヶ月で5千人増えてるわけです。がれきの下に1万人ぐらい遺体があるとも言われています。だから早く殺戮を止めないといけません。しかしイスラエル史上最も右寄りの政権と言われているネタニヤフはやめない。ネタニヤフは必死です。なぜかという、3つの罪で今訴追されてるからです。戦争やめたら選挙になり負けます。負けたら刑務所行きです。だからずっと戦争するんです。自分の保身のために。ハマスも同じです。お互い戦争なしでは生きていけない。戦争は始めるのは簡単やけど、終わらすのは難しい。だから、憲法9条の考え方で平和しかない、そういう声を広げないとダメだと思います。

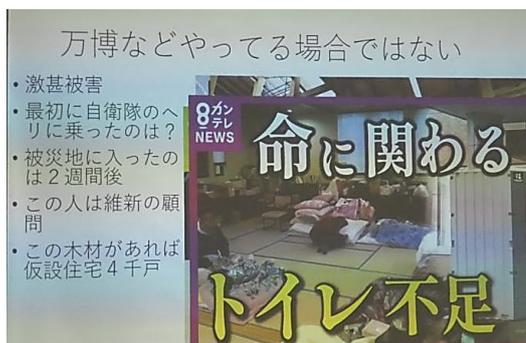
戦争はPR会社つまり広告の技術によって組織されています。そして、ほとんどの場合嘘で始まっています。ベトナム戦争や湾岸戦争もそうでした。

日本で言えば、関東大震災の際に朝鮮人が井戸に毒を投げ入れたというデマが流された。このデマで6600人の朝鮮人が殺され、労働組合の幹部も殺されました。日本政府が習志野から軍隊連れてきて、みんなの見てる前で朝鮮人を殺したんです。そして人々に武器を渡し自警団作らせて次々に殺させていった。

フェイクニュースっていうのは本当に気付かない。北朝鮮がミサイル打ったぞ。ミサイルをミサイルで打ち落とせってね。そんな人ばかりテレビに出てくるんやけど、それより中国と北朝鮮と交渉してミサイルを打たせないようにするのが政治家の仕事でしょ。しかし、こういうこと言う人はみんなテレビから干されてるんです。

カジノありきの万博の嘘

今大阪のフェイクの一番は「いのち輝く未来社会のデザイン」ですね。もうほんまフェイクじゃないですか。爆発があってもちゃんと明らかにし



ない。私、あの夢洲ずっと取材してましてね。世界最大の無駄遣いと言わ



れる木造リングがありますね。万博なんてやってる場合ちゃうんですよ。能登沖地震が起きて、倒壊した建物が放置されてる。この木材だけで仮設住宅4000個できるわけですよ。

ご存知のようにこの万博はカジノありきです。安倍さん菅さんが、松井さん橋下さんと毎年盆暮れに飲み食いしてたんです。安倍さん菅さんは平和憲法を変えて戦争する国にしたい。9条を変えたい。維新はそれに協力する。その代わり大阪にカジノを開く。ただ、カジノだけではインパクトないので大阪で万博しましょか言うて、酒の席で決めたんですよ。そこに吉本興業が乗っかる。カジノというのはIRで総合型リゾートなので、カジノビルの隣に劇場が建つわけですね。この劇場の運営権を吉本は無料で取れるから儲かるんです。

あの夢洲無人ですよ。この無人島にせつせと地下鉄通してるんです。万博来年やって、カジノできるまで6年あるんですよ。これ誰が乗るの？一軒だけセブンイレブンがあるんですわ。乗るのはこの従業員だけです。その赤字は税金でまかなうんです。チケットは企業に700万枚、自治体に700万枚送るんですね。で、自治体はそれを買わされて、今問題になってるように子どもを遠足連れていく。ルートは橋とトンネルしかない。バスか地下鉄で行くんやけど、バスで行った場合、駐車場から子供を歩かせて木造リングまで全部日なたなんです。駐車場から子供たちの足でこのリングにたどり着くまで30分です。日なたでそれも夏暑いのにね。

こんな万博強行するのはカジノのためですよ。だから終わったらバトルが始まります。赤字になったら大阪が払うのか政府が払うのかでね。

今民主主義の危機です。フェイクに騙されない冷静さをもって、平和やカジノ・万博の問題を考えていきましょう。

(文責・事務局)